

神奈川県アマチュアゴルフ選手権大会 2020

《特別ローカルルール》

相模原ゴルフクラブ・西コース

ミッド男子の部第1予選（7月3日）

県ゴルフ協会「大会競技規則（別紙ハードカード）」に、次の「ローカルルール」
「注意事項」を追加する。

■ローカルルール

- ① 異常なコース状態(大会競技規則「ローカルルール3(a)」)
修理地(乗用カート導入のための工事区域を含む)はプレー禁止とし青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
- ② プレーの中断と再開（大会競技規則「ローカルルール10」）
避難準備 : サイレン 8秒間を2回繰り返す。
険悪な気象状況による即時中断 : サイレン 30秒間を1回鳴らす。
プレーの再開 : サイレン 8秒間を3回繰り返す。
- ③ 6番と7番ホールの間にある保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 16.1 により処置するときは、その障害の中や下や上を通さずに救済のニアレストポイントを決めなければならない。
- ④ 後方線上の救済をとり、救済エリアの外からプレーした球
後方線上の救済を受ける場合、プレーヤーが関連する規則(規則 16.1c(2)、17.1d(2)、19.2b、19.3b)によって求められる救済エリア内に球をドロップしたが、その球がその救済エリアの外に止まった場合、その球をドロップしたときに最初に地面に触れた箇所から1クラブレングス以内にその球が止まっているのであれば、追加の罰はない。
この罰の免除は、球が基点よりホールに近い所からプレーされていたとしても、元の球の箇所や、球がペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点よりホールに近づいてプレーしていなければ、適用する。
このローカルルールは関連する規則の後方線上の救済に関する処置を変更するものではない。つまり、基点と救済エリアはこのローカルルールによって変更されず、正しい方法で球をドロップし、その球が救済エリアの外に止まったプレーヤーは、それが起きたのが最初のドロップであっても、2回目のドロップであっても、規則 14.3c(2)を適用することができる。
- ⑤ 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え
規則 4.1b(3)は次のように修正される：
プレーヤーのクラブを乱暴に扱った以外のケースでラウンド中にそのプレーヤーやキャディーによって「壊れた、または著しく損傷した」場合、そのプレーヤーは規則 4.1b(4)に基づいてそのクラブを別のクラブに取り替えることができる。クラブを取り替える場合、そのプレーヤーは壊れた、または著しく損傷したクラブを規則 4.1c(1)の処置を使用して、すぐにプレーから除外しなければならない。
このローカルルールの違反に対する罰 - 規則 4.1b 参照

■注意事項

- ① 打放し練習場における使用クラブはアイアンのみ(ユーティリティーも不可)とする。

【附 則】

- ・参加選手の上位 39 位までの者が 9 月 15 日、戸塚カントリー倶楽部・西コースでの決勝大会に進出できる。